Ⅱ正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

公益財団法人 ブルボン吉田記念財団

公益財団法人 ブルボン吉田記念財団 	当年度	前年度	(単位:円) 増 減
I 一般正味財産増減の部	716	13.1 (2	- 10
1. 経常増減の部 (1) 経常収益			
基本財産運用益 株式配当金	3,298,110 3,298,110	3,176,370 3,176,370	121,74 121,74
特定資産運用益	66,491,995	64,031,165	2,460,83
株式配当金 受取会費	66,491,995 6,358,000	64,031,165	2,460,83 6,358,00
賛助会員受取会費	6,358,000	0	6,358,00
事業収益 入場料収益	1,428,803 816,680	943,944 519,050	484,859 297,630
オリジナルグッズ販売事業収益	612,123	424,894	187,229
受取寄付金 受取寄付金	325,678 325,678	6,548,954 6,548,954	△ 6,223,270 △ 6,223,270
雑収益	1,540	1,568	△ 28
受取利息 経常収益計	1,540 77,904,126	1,568 74,702,001	△ 23 3,202,12
(2) 経常費用 事業費	67,339,868	51,715,763	15,624,10
役員報酬	1,920,000	4,080,000	
給料手当 退職給付費用	9,115,529 6,600	6,421,515 6,600	2,694,01
法定福利費	1,384,316	752,940	
交際費 会議費	918 181,419	2,916 61,888	△ 1,998 119,53
旅費交通費	2,184,887	1,195,645	989,24
通信運搬費 減価償却費	1,452,692 1,126,504	926,314 336,643	526,373 789,86
消耗什器備品費	82,122	134,302	△ 52,18
消耗品費 図書資料費	864,759 111,031	464,471 141,532	400,283 △ 30,50
修繕費	20,900	0	20,90
衛生環境維持費 印刷製本費	2,339,374 6,566,722	2,319,818 1,749,508	19,556 4,817,21
広告費	2,826,843	3,343,452	△ 516,609
燃料費 映像・展示物等の更新費	61,398 4,931,065	36,712 1,260,488	24,686 3,670,57
光熱水料費 調査研究費	2,018,940	2,018,940 1,031	△ 1,03
調宜研究員 賃借料	9,322,236	9,322,236	△ 1,03
特別企画展示費 保険料	0 108,000	5,193,267 108,000	△ 5,193,26
講演会開催費	4,729,749	0	4,729,74
諸謝金 租税公課	1,313,471 104,100	94,434 108,800	1,219,03° △ 4,700
支払負担金	118,000	110,000	8,00
支払寄付金 委託費	400,000 7,508,458	300,000 7,644,440	100,000 △ 135,983
雑費	937,765	796,405	141,36
褒章活動 販売商品仕入れ	5,088,166 513,904	2,418,835 364,631	2,669,33 149,27
管理費 役員報酬	10,581,066 2,880,000	7,668,871 720,000	2,912,19 2,160,00
給料手当	2,824,331	1,839,590	984,74
法定福利費 福利厚生費	242,445 45,904	264,547 18,225	△ 22,100 27,679
交際費	246,352	212,629	33,72
会議費 旅費交通費	12,425 345,898	29,755 269,994	△ 17,330 75,90
通信運搬費	118,182	114,285	3,89
消耗什器備品費 消耗品費	154,297 174,200	738,760 119,114	△ 584,463 55,08
印刷製本費	224,300	129,097	95,20
広告費 光熱水料費	212,179 106,260	144,210 106,260	
賃借料	490,644	490,644	(
租税公課 衛生環境維持費	2,940 105,000	1,900 105,600	
支払負担金 委託費	124,300 2,171,892	118,300 2,169,632	6,000 2,260
維費	99,517	76,329	23,18
経常費用計 評価損益等調整前当期経常増減額	77,920,934 △ 16,808	59,384,634 15,317,367	18,536,30 △ 15,334,17
特定資産評価損益等	632,659,160	△ 276,849,130	909,508,29
評価損益等計 当期経常増減額	632,659,160 632,642,352	△ 276,849,130 △ 261,531,763	909,508,29 894,174,11
2. 経常外増減の部	002,042,002		054,114,115
(1) 経常外収益 経常外収益計	0	0	
(2) 経常外費用			
経常外費用計 当期経常外増減額	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	632,642,352	△ 261,531,763	894,174,11
法人税·住民税·事業税等 当期一般正味財産増減額	70,000 632,572,352	70,000 \(\triangle 261,601,763\)	894,174,11
一般正味財産期首残高	5,658,897,286	5,920,499,049	△ 261,601,76
一般正味財産期末残高 I 指定正味財産増減の部	6,291,469,638	5,658,897,286	632,572,35
基本財産評価益	30,678,480	0	30,678,48
基本財産評価損 当期指定正味財産増減額	30,678,480	13,513,140 △ 13,513,140	△ 13,513,14 44,191,62
当	292,669,864	306,183,004	44,191,62 △ 13,513,14
指定正味財産期末残高	323,348,344	292,669,864	30,678,48

IV 財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記 該当なし

2. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

時価のあるものについては、決算日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)を採用している。

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法によっている。

(3)固定資産の減価償却の方法

建物については定額法によっている。

器具備品については定率法によっている。

ソフトウェアについては定額法によっている。

なお、取得価額10万円以上20万円未満の減価償却資産については、3年間で

均等償却する方法を採用している。

(4)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	260,687,860	30,678,480	0	291,366,340
小 計	260,687,860	30,678,480	0	291,366,340
特定資産				
助成事業積立資産	5,413,493,870	632,659,160	0	6,046,153,030
周年行事積立資産	18,000,000	0	12,000,000	6,000,000
奨学生貸付金	181,188,330	33,390,000	27,252,470	187,325,860
ドナルド・キーン基金	31,982,004	0	0	31,982,004
展示室他拡張費用準備資金	23,500,000	17,000,000	10,000,000	30,500,000
小 計	5,668,164,204	683,049,160	49,252,470	6,301,960,894
合 計	5,928,852,064	713,727,640	49,252,470	6,593,327,234

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	291,366,340	(291,366,340)	(0)	(-)
小 計	291,366,340	(291,366,340)	(0)	(0)
特定資産				
助成事業積立資産	6,046,153,030	(0)	(6,046,153,030)	(-)
周年行事積立資産	6,000,000	(0)	(6,000,000)	(-)
奨学生貸付金	187,325,860	(0)	(187,325,860)	(-)
ドナルド・キーン基金	31,982,004	(31,982,004)	(0)	(-)
展示室他拡張費用準備資金	30,500,000	(0)	(30,500,000)	(-)
小 計	6,301,960,894	(31,982,004)	(6,269,978,890)	(0)
合 計	6,593,327,234	(323,348,344)	(6,269,978,890)	(0)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期期末残高は、次のとおりである。

(単位:円) 取得価額 減価償却累計額 当期末残高 科 Ħ 3,059,242 2,848,906 210,336 什器備品 130,732,554 128,086,182 2,646,372 ソフトウェア 5,197,500 474,283 4,723,217 138,989,296 131,409,371 7,579,925 合 計

- 6. その他
 金融商品の状況に関する注記
 1. 金融商品に対する取組方針
 当法人は、公益目的事業の財源の相当部分を運用益によって賄うため、株式により資産運用する。
 なお、デリバティブ取引は行わない方針である。
 2. 金融商品の内容及びそのリスク
 投資有価証券は、株式であり、市場価格の変動リスクにさらされている。
 3. 金融商品のリスクに係る管理体制
 ① 資産運用規程に基づるであり。
 金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。
 ② 市場リスクの管理
 株式については、時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

株式については、時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

VI 財産目録 ^{令和 6年 3月31日現在}

公益財団法人ブルボ	ン吉田記念財団	77年0年3月31日		(単位:
貸	借対照表科目	場所·物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	406,0
	預金	普通預金		
		第四北越銀行 柏崎支店	運転資金として	1,494,
			運転資金として(実行委員会)	652,
		第四北越銀行 柏崎中央支店	運転資金として	273,
		みずほ銀行 新潟支店	運転資金として	1,195,
		ゆうちょ銀行	運転資金として	9,743,
New Year Area	棚卸資産	キーンセンターグッズ等	グッズ販売の在庫分	2,075,
流動資産合計				15,841,
(固定資産)				/
基本財産	to be the Mr	III Vita da lascina VI	1年日子と原理事業の財源し1 マは田1 マルフ	(291,366,3
	有価証券	投資有価証券	運用益を管理事業の財源として使用している	
		ブルボン(株) 121,740株		291,080,
		最上屋 500株		250,0
		北日本興産 72株		36,0
特定資産	DI Delevitorio I. Vinete	A 177 77 A	小 ** 日 的 PL 左 时 辛 ~ ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	(6,301,960,8
	助成事業積立資産	普通預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の 財源として使用している	
	(6,046,153,030)	第四北越銀行 柏崎支店	A MACO CIC/HO CT D	47,000,
		第四北越銀行 柏崎中央支店		20,000,0
		III Vita da lascina VI		
		投資有価証券	ハ * ロ # / / ナ B * オ × × × × × × × × × × × × × × × × × ×	
		東北電力 4,000株	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の 財源として使用している	4,786,0
		東海旅客鉄道 5,000株	MANUAL CICHIO CV S	18,630,
		ブルボン(株) 1,990,830株		4,760,074,
		ブルボン㈱ 500,000株	運用益を管理事業の財源として使用している	1 105 500 /
			連用量を自注事業の関係として使用している	1,195,500,0
		北日本興産 325株		162,5
	国年纪束建立次文	並序至人	公益目的事業共通の積立資産であり、特定費用準備	
	周年行事積立資産	普通預金	資金として管理されている預金	
	(6,000,000)	第四北越銀行 柏崎支店		6,000,0
	A 11-43 A 3/4 50H	45/1.6	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の	
	奨学金貸付金	貸付金	公益目的保有財産であり、連用益を公益目的事業の財源として使用している	
	(187,325,860)	卒業生·在学生合	74 1/1/20 (1/2/1/30 (1/3)	187,325,8
	22.2.2.2.2.44.6	A 177 77 A	カルギのウはたは冷に ヤマスとは 12 ロナー・ファファ	
	ドナルド・キーン基金	普通預金	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、公益目的事業の財源として保有している	04.000
	(31,982,004)	みずほ銀行 新潟支店	显 (5)人 五血百号 未少从 [5] (5)	31,982,0
		W. v.	八光口拍古光不转七次立不上 10 比/ 中田 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	
	展示室他拡張費用準備資金	普通預金	公益目的事業の積立資産であり、特定費用準備資金 として管理されている預金	
	(30,500,000)	第四北越銀行 柏崎支店	CO CHALCAVOT DIAM	30,500,0
フの仲田市次文				(5.550.0
その他固定資産			公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供し	(7,579,9
	建物	室内サイン等	公益自動体有別産であり、公益自動事業の用に戻している	3,059,
	工具器具備品	コインロッカー等	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供し	130,732,
	>\\ HH >\\ MH HH	15.774 4	ている	100,102,
	ソフトウェア	奨学金管理システム	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	5,197,
	減価償却累計額			△ 131,409,
固定資産合計		<u> </u>		6,600,907,
資産合計				6,616,748,
流動負債)				
	未払費用	消耗品費購入代等	消耗品費等未払い分	1,692
	預り金		従業員から預っている源泉等	167,
	未払法人税等	法人税等の未払額	当年度分の法人税等	70.
流動負債合計	, w= ·			1,930
負債合計				1,930
正味財産				6,614,817
				0,011,011